

会長からのメッセージ ～環境時代のニュービジネス～



中部ニュービジネス協議会会長
豊島株式会社 取締役副会長

豊島 徳三

〈ご挨拶〉

中部ニュービジネス協議会は、当地域におけるベンチャーの育成・振興を図り、地域社会の発展に貢献することを目的に設立され、本年で20周年を迎えました。今回の講演会は、COP10の愛知・名古屋での開催を契機に、環境とビジネスとの関係を考えるヒントを掴んでいただけることを願い開催するものです。

より多くの皆様にご参加頂き、事業展開やビジネスモデル設計のご参考になれば幸いです。

COP10 あいち・なごや開催計画について

生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10) 支援実行委員会 事務局次長

愛知県環境部環境政策課
COP10支援室 室長

浅田 孝男氏

基調講演

「地球環境問題を大いに考える」

～自分にやさしいロハスビープルススタイルとニュービジネス～



月刊ソトコト 編集長

小黒 一三氏

〈経歴〉

1950年東京生まれ。1975年慶應義塾大学法学部卒業。同年、株式会社平凡出版社(現・株式会社マガジンハウス)入社。マガジンハウスで、雑誌「ブルータス」「クロワッサン」「ガリバー」などの編集を担当。90年同社を退職し、(株)トドプレス設立。92年、ケニアのマサイマラ国立保護区にリゾートホテル「ムパタ・サファリ・クラブ」を開設。95年には日本相撲協会設立70周年記念の出版物「大相撲」を写真家の篠山紀信氏とともに制作。その後も、「中田語録」の編集、「スガシカオ1095」の出版など数多くのプロジェクトに関与。99年、世界的に見ても類のない環境ライフスタイルマガジン「ソトコト」を発刊。スローフード、スローライフ、ロハスなどのライフスタイルをいち早く日本に紹介し、雑誌等のメディアを通じて、新たな価値観の提案をしている。

COP10について 生物多様性条約第10回締約国会議 2010年(平成22年)10月11日(月)～29日(金)開催

COP10(生物多様性条約第10回締約国会議)とは

COP(Conference of the Parties)とは、国際条約の締約国が集まって開催する会議のことです。生物多様性条約では、条約の締約国が概ね2年ごとに集まり、各種の国際的な枠組みを策定するCOPが開かれます。

2010年には、生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が愛知・名古屋で開催されます。この2010年は、国連の定めた「国際生物多様性年」であり、2002年のCOP6(オランダ・ハーグ)で採択された「締約国は現在の生物多様性の損失速度を2010年までに顕著に減少させる」という「2010年目標」の目標年にもあたります。ですから、COP10は生物多様性条約にとって節目となる重要な会議です。

- ◎ 主催者：生物多様性条約事務局(カナダ・モントリオール)と開催国政府
- ◎ 参加者：約7,000名(COP9会議登録者 約5,000名:国連関係者・各国政府関係者・NGOなど)
- ◎ COP10での主な議題(想定)：
 - ・ 2010年目標の達成状況の検証及び新たな目標の策定
 - ・ 遺伝資源へのアクセスと利益配分(ABS)に関する国際的な枠組みの策定 など

交流会

ニュービジネス講演会2009 申込書

FAX.052-221-8476

- 講演会に 出席します。
- 交流会に 出席 ・ 欠席します。

貴社名： _____

TEL / FAX： _____

所属・役職名： _____

氏名： _____

住所：〒 _____

●講演会参加費 CNB会員/名古屋商工会議所会員(1人)1,000円 一般(1人)3,000円 ※当日、受付にてお支払いください。

※複数名ご参加の場合はコピーの上、お一人一枚で申し込みください。

領収書

要 ・ 不要